

JAPANESE  
HEART  
FAILURE  
• SOCIETY

JAPANESE HEART FAILURE SOCIETY

日本心不全学会

News Letter

Vol. 13, No. 3, 2009

発行：2009年10月1日  
日本心不全学会  
Japanese Heart Failure Society  
<http://www.jhfs.gr.jp/>

CONTENTS

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 第13回 日本心不全学会学術集会案内<br>・今泉 勉 (久留米大学心臓・血管内科)                   |
| 4  | 〈海外研究室紹介〉 Dr. Peter P. Liu's Lab<br>・前川 裕一郎 (慶應義塾大学医学部循環器内科) |
| 6  | 2009年度総会議案書  |
| 22 | 学会カレンダー  |
| 22 | 日本心不全学会入会のご案内  |

学会案内
第13回日本心不全学会学術集会案内

第13回日本心不全学会学術集会
会長 今泉 勉
(久留米大学心臓・血管内科)

第13回日本心不全学会学術集会は来る10月30日(金)～11月1日(日)の3日間、福岡国際会議場において開催いたします。今回のテーマは「皆で支える心不全治療」と題し、医師やコメディカルが一緒になり高齢化社会を迎えた我が国の心不全治療を見つめ直すという視点から企画しました。その意味で今回の特別企画として「医師・コメディカル合同シンポジウム」を3日間に渡り開催します。「慢性心不全の運動療法」「心不全患者の再入院をどう防ぐか?」「高齢者の心不全管理」と日常診療に結びつくテーマで様々な方面の先生に講演して頂き、討論をお願いしたいと考えています。従来、本学会は英語中心でしたが、医師とコメディカル共通の認識を持って頂くために特別講演・YIAを除き全て日本語での議論としています。特別講演では今年も海外からトップクラスの先生を4名お招きし、今後の心不全研究、治療の最先端の話が聞けるようにしています。シンポジウムは10個で、主に九州の先生方を中心にテーマを募集いたしました。「心機能をどう評価するか?」、「心腎連関の病態」、「心不全に対するスタチンの多面的効果」、「心不全と突然死」など興味ある内容を国内の主導的な方に講演して頂く予定にしています。一般演題は158題の採択で、2

日間に分けてポスター形式での発表となります。今年は医師部門とコメディカル部門に分けて優秀ポスター賞を決定します。教育講演ではガイドラインの解説をします。「ICDやCRTを受けた患者の社会復帰・就労に関するガイドライン」や「心疾患患者の学校、職域、スポーツにおける運動許容基準に関するガイドライン」など若手の先生方に役立つ内容を取り上げました。最終の日曜日は「両心不全」をテーマにした心不全症例カンファレンスや「心臓の再生医学の現状」や「人工心臓の話題」など開業医やコメディカルの方にも興味ある内容を準備しています。

また、合同開催セミナーも第1日目には日本不整脈学会との共同による「植え込み型除細動器(ICD)・ペーシングによる心不全治療(CRT)合同研修セミナー」を行い、研修証の発行や更新を致します。また、今年は臓器移植法案が改正され、注目される「心臓移植研究会学術集会」は、第2日目に本学会と並行して開催されます。心不全学会の参加証で心臓移植研究会学術集会にも参加できますので自由にご参加下さい。

学会開催まであと1ヶ月余りと日程が近づいて参りました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

(50音順、敬称略)

- 名誉会員: 大江透, 外山淳治, 笠貫宏, 菱田仁, 北島頭, 松尾裕英, 木全一心, 松田暉, 篠山重威, 矢崎義雄, 白土邦男, 山口巖, 竹越襄, 吉川純一
特別会員: 遠藤政夫, 菅原基晃, 望月正武, 加納達二, 富田篤夫, 矢野捷介, 神原啓文, 中野越, 横田充弘, 菊池健次郎, 土師一夫, 渡部秀人, 北浦泰, 平岡昌和, 児玉和久, 松村忠史, 齋藤宗靖, 丸山幸夫

日本心不全学会組織

- 理事長: 和泉 徹
理事: 相澤義房, 小室一成, 友池仁暢, 横山光宏
監事: 北風政史
評議員: 相澤義房, 池田宇一, 和泉 徹, 伊藤正明, 岩永善高, 上床博久, 大塚知明, 小川 聡, 梶谷定志, 川名正敏, 木原康樹, 上月正博, 小林洋一, 朔啓二郎, 澤 芳樹, 島本和明, 世古義規, 鷹津良樹, 竹村元三, 田内 潤, 手取屋岳夫, 中里祐二, 南都伸介, 布田伸一, 橋本哲男, 林 秀晴, 福田恵一, 星田四朗, 前原和平, 松田直樹, 水重克文, 宮武邦夫, 森本紳一郎, 山口清司, 吉柄正生, 渡辺重行, 磯部光章, 澤 芳樹, 永井良三, 藤田正俊, 青沼和隆, 池田久雄, 磯部光章, 井野秀一, 上嶋健治, 梅村 敏, 大手信之, 小川久雄, 加藤法喜, 河野了, 木村一雄, 河野雅和, 駒村和雄, 佐古田剛, 塩井哲雄, 下川宏明, 曾根孝仁, 高橋利之, 嶽山陽一, 玉木長良, 寺岡邦彦, 中谷 敏, 西尾亮介, 野崎士郎, 長谷川浩二, 原 裕二, 福並正剛, 堀 正二, 牧野直樹, 松本万夫, 三田村秀雄, 宗像一雄, 森本達也, 山口 章, 吉田 章, 渡 淳, 井上 博, 下川宏明, 藤原久義, 麻野井英次, 池田安宏, 磯山正玄, 井上 博, 上田清悟, 大内尉義, 大西勝也, 荻野和秀, 加藤雅彦, 木島祥行, 木村玄次郎, 児玉逸雄, 小室一成, 佐々木達哉, 塩島一朗, 鈴木淳一, 代田浩之, 高橋正明, 太崎博美, 近森大志郎, 寺崎文生, 中谷 敏, 西垣和彦, 能澤 孝, 長谷部直幸, 久留一郎, 福山尚哉, 堀井泰浩, 増山 理, 松森 昭, 光藤和明, 室原豊明, 矢崎善一, 山田 聡, 吉村道博, 今泉 勉, 砂川賢二, 堀 正二, 東 純一, 石川利之, 一色高明, 猪又孝元, 上松正朗, 大木 崇, 大野 実, 小野幸彦, 金政 健, 岸本千晴, 許 俊鋭, 小玉 誠, 是恒之宏, 佐藤直樹, 重松裕二, 鈴木 誠, 高島成二, 宝田 明, 田中啓治, 辻野 健, 土居義典, 中村元毅, 錦見俊雄, 野出孝一, 埜 晴雄, 平光伸也, 藤井 聡, 堀江 稔, 松井 忍, 三浦伸一郎, 湊口信也, 毛利正博, 安村良男, 山本一博, 米持英俊, 小川 聡, 筒井裕之, 松崎益徳, 許 俊鋭, 鄭 忠和, 百村伸一, 倉林正彦, 土居義典, 森本紳一郎, 安達 仁, 石川義弘, 伊藤一輔, 今泉 勉, 浮村 聡, 大草知子, 大森浩二, 甲斐久史, 川合宏哉, 北 徹, 楠岡英雄, 後藤葉一, 犀川哲典, 佐藤 洋, 柴 信行, 砂川賢二, 高田重男, 瀧原圭子, 田中 昌, 葛本尚慶, 友池仁暢, 中村元毅, 西村恒彦, 野々木宏, 羽野卓三, 平山篤志, 藤田正俊, 堀川良史, 松浦秀夫, 三浦哲嗣, 南沢 亨, 百村伸一, 柳澤輝行, 山本啓二, 李 鍾大, 新井昌史, 石田良雄, 伊藤隆之, 岩坂壽二, 白田和生, 大久保信司, 大柳光正, 加賀谷豊, 川口秀明, 北風政史, 久保田徹, 小西 孝, 齋藤能彦, 佐藤 衛, 島田和幸, 住吉徹哉, 高田 淳, 武田信彬, 田邊晃久, 筒井裕之, 豊岡照彦, 中村由紀夫, 西山信一郎, 野原隆司, 濱田希臣, 廣岡良隆, 藤野 陽, 本田 喬, 松岡博昭, 三浦俊郎, 南野哲男, 盛岡茂文, 矢野雅文, 横山光宏, 和田厚幸, 井内和幸, 石橋 豊, 伊藤 宏, 岩瀬三紀, 内野和顕, 大津欣也, 岡本 洋, 柿木滋夫, 川嶋成乃亮, 絹川真太郎, 倉林正彦, 小林直彦, 酒井 俊, 佐藤幸人, 島田俊夫, 清野精彦, 鷹津久登, 武智 茂, 谷口郁夫, 鄭 忠和, 永井良三, 並木 温, 庭野慎一, 野村憲和, 林 哲也, 廣瀬邦彦, 藤原久義, 本田俊弘, 松崎益徳, 三嶋正芳, 宮内 卓, 森下竜一, 山岸正和, 吉川 勉, 渡辺佐知郎

賛助会員一覧 (平成21年10月1日現在)

- あ: アストラゼネカ株式会社, エーザイ株式会社, 大塚製薬株式会社
た: 第一三共株式会社, 大正富山医薬品株式会社, 大日本住友製薬株式会社, 武田薬品工業株式会社, 田辺三菱製薬株式会社, 帝人ファーマ株式会社
な: 日本化薬株式会社, 日本ペーリンガー, インゲルハイム株式会社, 日本メジフィジックス株式会社
は: バイエル薬品株式会社, 万有製薬株式会社, ファイザー株式会社, フクダ電子株式会社

さ: 塩野義製薬株式会社

## 第13回心不全学会プログラム

## 10月30日(金) ー第1日目

## (特別講演)

1. Henry Krum

(特別企画1-医師・コメディカル合同シンポジウム-) 慢性心不全の運動療法  
(シンポジウム)

1. 心機能をどう評価するか?
2. 心腎連関の病態

## (教育講演) ガイドラインの解説

1. 心房細動治療(薬物)ガイドライン
2. 慢性心不全治療ガイドライン
3. ペースメーカ、ICD、CRTを受けた患者の社会復帰・就学・就労に関するガイドライン

## (一般演題) ポスターセッション

(ICD・CRT合同研修セミナー)

## 10月31日(土) ー第2日目

## (会長講演)

高齢者心不全の予防・ケア・治療をいかに考えていくか

## (特別講演)

2. David G. Harrison
3. Kirk U. Knowlton

(特別企画2-医師・コメディカル合同シンポジウム-) 高齢者の心不全管理  
(シンポジウム)

3. 心不全患者と突然死 ~その予防と対策~
4. 心不全に対するスタチンの多面的効果
5. 心不全における炎症・免疫機構の役割
6. 心筋リモデリングの分子機構
7. デバイスを用いた心不全治療

## (YIA) 臨床

## (YIA) 基礎

## (教育講演) ガイドラインの解説

4. 急性心不全治療ガイドライン
5. 肺高血圧治療ガイドライン
6. 心疾患患者の学校、職域、スポーツにおける運動許容基準に関するガイドライン

## (一般演題) ポスターセッション

(心臓移植研究会)

## 11月1日(日) ー第3日目

## (特別講演)

4. Bertram Pitt

(特別企画3-医師・コメディカル合同シンポジウム-) 慢性心不全の再入院をどう防ぐか  
(シンポジウム)

8. 心不全患者の心房細動をどう治療するか?
9. 人工心臓の現状
10. 心臓の再生医学の現状と展望

(症例カンファレンス) 両心不全の治療戦略

症例1 テーマ:重症心不全でのカテコールアミン離脱のストラテジー

症例2 テーマ:左室・右室 dyssynchrony に対する心臓再同期療法

症例3 テーマ:非代償性両心不全における限外濾過法

その他: モーニングセミナー

ランチョンセミナー

イブニングセミナー

## (演題数)

特別企画	: 16題
シンポジウム	: 51題
一般演題(ポスター)	: 158題
Y I A	: 10題

海外研究室紹介

Toronto General Research Institute, Toronto, Canada

Dr. Peter P. Liu's Lab

前川裕一郎

慶應義塾大学医学部循環器内科

私は2005年6月から2007年10月まで2年5ヶ月にわたりカナダ、トロントにあるPeter P. Liu教授のラボに留学しておりました。既にトロントを離れてから約2年が経過しましたが、トロントでの研究生活は色褪せる事のない私の大切な思い出となっています。これから私の述べる内容は少なくとも2年前の実情である事の本題に入る前に申し添えておきたいと思ひます。

トロントは五大湖の1つオンタリオ湖の北岸西部に位置し、カナダ最大の都市でオンタリオ州の州都であり、人口は約250万人、Greater Toronto Areaと呼ばれるトロントを中心とした郊外の人口も含めると500万人を超える北米有数の大都市圏です。人口の割には面積も広いので人口が密集しているという印象はありません。また、他の北米の都市と比べ犯罪率が低く、日本と同じ感覚で生活する事が出来ます。

ただし、冬は長く非常に厳しく(時に最低気温は-20℃を下回り、体感気温は-30℃になる事もあります)、トロントの行政も降雪および寒冷対策には十分な予算を割いています。実際、トロントのダウンタウンには冬に外を歩いて移動する必要がないようにと長い地下道が張

り巡らされ、広い地下街が発達しています。夏は時には最高気温が35℃に達する事がありますが、湿度が日本に比べて低くそれほど暑いという印象はありません。しかし、気温が高い時期はそれほど続かず、9月下旬にはかなり肌寒くなります。

Peter P. Liu教授は私が留学した2005年当時はHeart & Stroke/Richard Lewar Centre of Excellence in Cardiovascular ResearchのDirectorを務めておられました。その後、2006年にCIHR (Canadian Institutes of Health Research) の一部門であるICRH (Institute of Circulatory and Respiratory Health) のDirectorになられています。CIHRはカナダの人々の健康に関する研究に対しての資金援助を統括する公的機関であり、Liu教授がその心血管部門のDirectorになられた事は、カナダの心血管研究のリーダー的存在であるという事が公的にも認知されたという事でありました。Liu教授が主宰するラボは、Toronto General Research Instituteに所属し、トロント総合病院に隣接するMax Bell Research Center内にあります。ラボのメンバーは私が在籍していた2年5ヶ月の間に半分程度は入れ替わったと思ひ

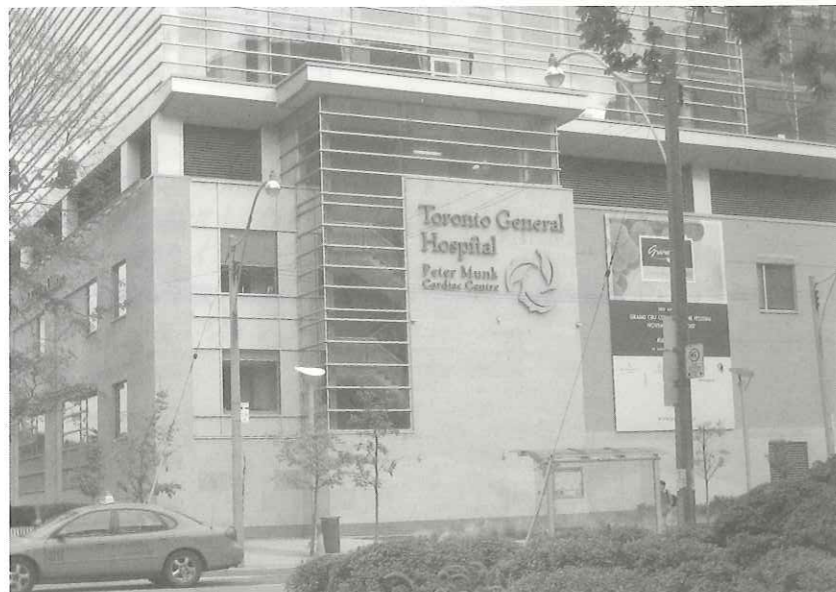


写真1: トロント総合病院

すが、総人数は15-20人前後でした。構成はResearch Associateが4名、Post-doctoral fellowが5名前後、Technicianが4名、PhD studentが2名前後、MSc studentが2名前後でありました。国別の内訳は中国人が10名前後、カナダ人が3-4名、アラブ系(イラン、エジプト)が2名、ベトナム人が1名、日本人は1-2名でした。ラボでは常に15-20のプロジェクトが進行しており、我々ポスドクも環境に慣れた時点で3-4のプロジェクトに関わる事を求められました。動物モデル専門のtechnicianが2名いた事もあり、in vivoでの心臓研究に関する様々なモデル(心筋梗塞モデル、虚血再灌流モデル、心筋炎モデル、圧負荷モデル等)が作成され、遺伝子改変動物を用いての実験が行われておりました。元々、Liu教授のラボは心筋炎や心筋梗塞モデルでの研究で数多くの実績があり、それらのモデルを用いての炎症と免疫に関する研究が進行しているプロジェクトの半数を占めていました。ラボ全体でのmeetingは月に2回程度、個人とのmeetingはポスドクの場合は2-3ヶ月に1回程度が通常予定されていましたが、Liu教授がCIHRのDirectorに就任されてからは以前にも増して多忙となられたため予定されていたmeetingがキャンセルされる事もたびたびありました。しかし、キャンセルされた場合にはメールや電話などで必ずフォローをしてもらっておりましたのでプロジェクトの進行には支障はありませんでした。Liu教授は忙しいスケジュールの合間を縫って家族を招いてのバーベキューパーティーや食事会などを定期的で開催し、日本人のような遠方から留学している人々やその家族に慣れない異国での生活に出来るだけ馴染んでもらうようにと細かい配慮を下さっていました。私は留学中、MScのstudentを教育、指導する機会を与えて頂き、自分自身のプロジェクトを

遂行する事はもちろんの事、人にいかに教え、プロジェクトを進行させるのかという点も学ばせてもらったのは非常に有意義であったと思っております(英語については逆にstudentから教えられる事が多く、勉強になりました)。

最後にトロントは日本人にとって住みやすい環境でかつ分野によっては世界最先端の研究が行われている魅力あふれた都市です。このような素晴らしい環境での留学という貴重な機会を与えて下さった慶應義塾大学医学部循環器内科教授(現 国際医療福祉大学三田病院院長)小川聡先生、准教授吉川勉先生、専任講師安斉俊久先生およびお世話になりました諸先生方に深く感謝致します。



写真2: Liu教授主催の食事会にて前列が筆者、後列向かって右から2番目がLiu教授



写真3: 冬のオンタリオ湖 トロントの冬は厳しくオンタリオ湖はしばしば部分的に氷結する

## 2009年度日本心不全学会・総会

## 議案書

日 時：2009年10月31日(土) 13時40分～14時10分

会 場：福岡国際会議場 第1会場 (4階)

議 長：今泉 勉 会長

## 議事次第

1. 2008年度決算書並びに監査報告について
2. 2010年度予算書案について
3. 会則・細則改定について
4. 新評議員・理事の改選について
5. 名誉会員・特別会員の推戴について
6. 各委員会報告について
7. 第14回学術集会について
8. 第15回学術集会について
9. 第16回学術集会について
10. その他

## 委員会報告 会員数の推移

年 月	正会員A入会	正会員A退会	正会員B入会	正会員B退会	名誉会員	特別会員	賛助会員入退会	合 計
96.12	241							241
97.1	262							503
97.2	43						4	550
97.3	18	1					2	569
97.4	72	1					6	646
97.5	17						2	665
97.6	11						2	678
97.7	9						2	689
97.8	4						7	700
97.9	32						4	736
97.1	98						2	836
97.11	1							837
97.12	3						-1	839
98.1	2							841
98.2	0							841
98.3	1	8						834
98.4	1	1						834
98.5	9	5						838
98.6	4	2						840
98.7	1	1						840
98.8	1	1						840
98.9	38							878
98.1	78							956
98.11	1	2						955
98.12	1	1						955
99.1	1	1						955
99.2	4	1						958
99.3	1	7						952
99.4	9	6					-1	954
99.5	3	1						956
99.6	2	3					-1	954
99.7	1	6						949
99.8	1	3						947
99.9	4	5						946
99.10	20	1						965
99.11	1	5						961
99.12	1	4						958
00.1	0	2						956
00.2	0	0						956
00.3	1	15					-1	941
00.4	5	4					-1	941
00.5	2	1						942
00.6	1	4						939
00.7	3	1						941
00.8	1	0						942
00.9	0	0						942
00.10	10	1						951
00.11	15	4						962
00.12	2	2						962
01.1	1	2						961
01.2	4	2						963
01.3	5	24						944
01.4	4	3						945
01.5	11	1						955
01.6	6	2						959
01.7	6	2					-2	961
01.8	2	0						963
01.9	2	0						965
01.10	11	4						972
01.11	0	1						971
01.12	0	0						971
02.1	1	0						972
02.2	1	3						970
02.3	3	20					-1	952
02.4	3	6						949

年月	正会員A入会	正会員A退会	正会員B入会	正会員B退会	名誉会員	特別会員	賛助会員入退会	合計
02.5	3	1						951
02.6	1	7						945
02.7	0	2						943
02.8	2	4						941
02.9	4	2						943
02.10	12	0						955
02.11	0	3						952
02.12	0	4						948
03.1	0	1						947
03.2	0	1						946
03.3	2	10						938
03.4	3	6						935
03.5	20	4						951
03.6	37	6						982
03.7	19	2						999
03.8	6	1						1004
03.9	10	1						1013
03.10	27	0			7			1047
03.11	0	1						1046
03.12	2	4			-1			1043
04.1	1	2						1042
04.2	1	2						1041
04.3	2	17					-1	1025
04.4	9	14						1020
04.5	27	1						1046
04.6	13	3					1	1057
04.7	5	1						1061
04.8	3	1						1063
04.9	1							1064
04.10	3							1067
04.11	1							1068
04.12	1						-1	1068
05.1	1	1						1068
05.2	2	8					-1	1061
05.3	3	4						1060
05.4	2	1						1061
05.5	37	1						1097
05.6	10	1						1106
05.7	3	1						1108
05.8	7							1115
05.9	7							1122
05.10	10	7						1125
05.11	1	0						1126
05.12	2	11						1117
06.1	0	18						1099
06.2	4	2						1101
06.3	6	4						1103
06.4	8	21	3		3			1096
06.5	51	5	28					1170
06.6	32	0	21					1223
06.7	16	2	5					1242
06.8	20	0	1					1263
06.9	29	3	2					1289
06.10	30	3	3			4		1320
06.11	2	2	0					1320
06.12	3	27	0					1296
07.1	2	3	1					1295
07.2	9		1					1304
07.3	22	114	6					1212
07.4	51	4	8					1267
07.5	11	4	2					1276
07.6	13		0					1289
07.7	7	2	2					1296
07.8	7	5	1	1				1299
07.9	5	2	2					1304
07.10	1	1	0					1304

年月	正会員A入会	正会員A退会	正会員B入会	正会員B退会	名誉会員	特別会員	賛助会員入退会	合計
07.11	1	0	0					1305
07.12	4	2						1307
08.1	1	2	1	1				1306
08.2	1	2	0					1305
08.3	3	3	0	0				1305
08.4	12	15	4	4	6	16		1302
08.5	51	4	13					1362
08.6	15	3	8					1382
08.7	4	3	0					1383
08.8	7	0	1				-1	1390
08.9	8	1	1	0				1398
08.10	10	1	1	1		-1		1406
08.11	2	1	0	0				1407
08.12	3	3	0	0				1407
09.1	3	1	0	1				1408
09.2	2	0	0	1				1409
09.3	3	10	0	0				1402
09.4	10	9	1	1	-1	-1		1401
09.5	27	3	5	2				1428
09.6	33	1	7	0				1467
09.7	4	0	2	0				1473
09.8	4	2	1	0				1476

名誉会員 14名  
 特別会員 18名  
 正会員A 1307名  
 正会員B 117名  
 賛助会員 20社

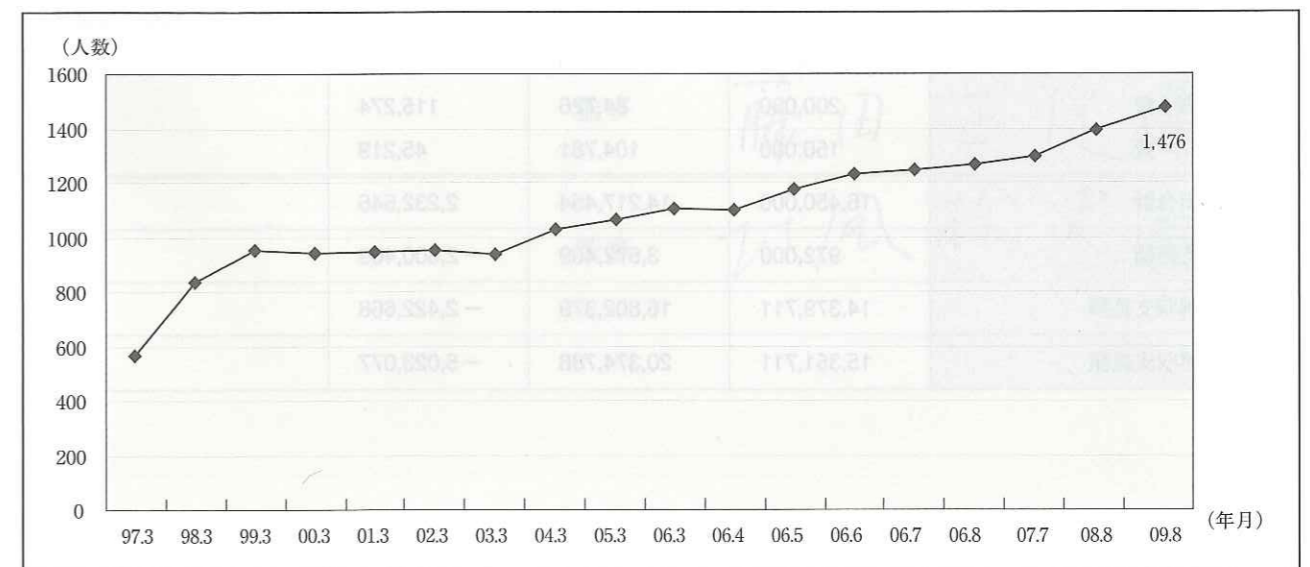
逝去者 竹下 彰  
 村田 眞司  
 敬称略  
 2009年8月31日現在

地区別会員数 (2009年8月末現在)

	北海道	東北	関東	中部	甲信越	関西	中国	四国	九州 沖縄	合計
正会員A	64	86	374	110	67	303	85	44	126	1259
正会員B	2	5	55	11	3	22	3	0	15	116
名誉会員		1	4	2	1	4	1	1		14
特別会員	2	2	5	2	1	5			1	18
賛助会員			14			6				20

住所不明等49名

会員数の推移



## 日本心不全学会 2008年度決算書

(2008年4月1日～2009年3月31日)

日本心不全学会  
一般会計

(収入の部) (単位:円)

科目	2008年度 予算額	2008年度 決算額	差異	備考
会費収入	14,422,000	14,976,000	-554,000	
正会員A会費	10,030,000	10,330,000	-300,000	会費納入率 78.6%(当年度)
正会員B会費	192,000	246,000	-54,000	会費納入率 73.5%(当年度)
賛助会員会費	4,200,000	4,400,000	-200,000	
広告掲載料収入	3,000,000	2,800,000	200,000	14社
雑収入	0	13,863	-13,863	
受取利息他	0	13,863	-13,863	
当期収入合計	17,422,000	17,789,863	-367,863	

(支出の部) (単位:円)

科目	2008年度 予算額	2008年度 決算額	差異	備考
刊行事業費	12,000,000	10,199,677	1,800,323	
JCF購読料	9,000,000	7,275,616	1,724,384	JCF14-1～10
JCF・ニュースレター送料	1,000,000	1,116,778	-116,778	年4回
ニュースレター編集制作費	2,000,000	1,807,283	192,717	年4回 NL12-1～4
学術集会費	700,000	700,000	0	第12回学術集会
予稿集発行負担金	500,000	500,000	0	
予稿集送料	200,000	200,000	0	
管理費	3,750,000	3,317,777	432,223	
委託費	2,400,000	2,626,575	-226,575	
ホームページ委託費	200,000	165,900	34,100	
会議費	500,000	27,655	472,345	理事会等会議費・交通費
通信費	300,000	308,140	-8,140	
印刷費	200,000	84,726	115,274	
雑費	150,000	104,781	45,219	
当期支出合計	16,450,000	14,217,454	2,232,546	
当期収支差額	972,000	3,572,409	-2,600,409	
前期繰越収支差額	14,379,711	16,802,379	-2,422,668	
次期繰越収支差額	15,351,711	20,374,788	-5,023,077	

## 貸借対照表

2009年3月31日現在

日本心不全学会  
一般会計

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,409,633	17,499,027	-3,089,394
郵便振替(会費)	9,687,000	5,608,500	4,078,500
普通預金	4,722,633	11,890,527	-7,167,894
前払費用	6,912,000	0	6,912,000
流動資産合計	21,321,633	17,499,027	3,822,606
資産合計	21,321,633	17,499,027	3,822,606
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	783,845	456,648	327,197
前受会費	163,000	240,000	-77,000
流動負債合計	946,845	696,648	250,197
負債合計	946,845	696,648	250,197
III 正味財産の部			
正味財産合計	20,374,788	16,802,379	3,572,409
負債及び正味財産合計	21,321,633	17,499,027	3,822,606

収支決算書および財産目録に記載された内容及び金額は  
上記の通り相違ありません。

2009年6月19日

監事

藤田正俊 (藤田)

監事

北風秋史 (北風)

## 財産目録

日本心不全学会  
一般会計

2009年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,409,633		
郵便振替(会費)	9,687,000		
普通預金	4,722,633		
三菱東京UFJ銀行/茨木支店	3,715,702		
中央三井信託/本店営業部	1,006,931		
前払費用	6,912,000		
流動資産合計		21,321,633	
資産合計			21,321,633
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	783,845		
前受会費	163,000		
流動負債合計		946,845	
負債合計			946,845
正味財産			20,374,788

## 日本心不全学会2008年度決算書

日本心不全学会  
特別会計(2006年度セミナー)

(2008年4月1日～2009年3月31日まで)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
〈収入の部〉				
当期収入合計	0	0	0	
〈支出の部〉				
管理費	0	500	-500	
雑費	0	500	-500	
当期支出合計	0	500	-500	
当期収支差額	0	-500	500	
前期繰越収支差額	0	786,684	-786,684	
次期繰越収支差額	0	786,184	-786,184	

## 貸借対照表

日本心不全学会  
特別会計(2006年度セミナー)

2009年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	786,184	786,684	-500
郵便振替(セミナー)	786,184	786,684	-500
流動資産合計	786,184	786,684	-500
資産合計	786,184	786,684	-500
III 正味財産の部			
正味財産合計	786,184	786,684	-500
負債及び正味財産合計	786,184	786,684	-500

## 財産目録

日本心不全学会  
特別会計(2006年度セミナー)

2009年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	786,184		
郵便振替(セミナー)	786,184		
流動資産合計		786,184	
資産合計			786,184
正味財産			786,184



## 日本心不全学会2008年度決算書

日本心不全学会  
特別会計(2008年4月1日～2009年3月31日まで)  
(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
〈収入の部〉				
寄付金収入		3,486,022	-3,486,022	第11回学術集会
当期収入合計		3,486,022	-3,486,022	
〈支出の部〉				
当期支出合計	0	0	0	
当期収支差額	0	3,486,022	-3,486,022	
前期繰越収支差額	0	2,000,185	-2,000,185	
次期繰越収支差額	0	5,486,207	-5,486,207	

## 貸借対照表

日本心不全学会  
特別会計

2009年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,486,207	2,000,185	3,486,022
普通預金	34,860,220	0	3,486,022
定期預金	2,000,185	2,000,185	0
流動資産合計	5,486,207	2,000,185	3,486,022
資産合計	5,486,207	2,000,185	3,486,022
III 正味財産の部			
正味財産合計	5,486,207	2,000,185	3,486,022
負債及び正味財産合計	5,486,207	2,000,185	3,486,022

## 財産目録

日本心不全学会  
特別会計

2009年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	5,486,207	
普通預金	3,486,022	
中央三井信託/本店営業部	3,486,022	
定期預金	2,000,185	
中央三井信託/本店営業部	2,000,185	
流動資産合計		5,486,207
資産合計		5,486,207
正味財産		5,486,207

## 日本心不全学会2010年度予算書案

(2010年4月1日～2011年3月31日)

〈収入の部〉

(単位：円)

科目	2010年度 予算書	2009年度 予算書	備考
会費収入	14,880,000	15,250,000	
正会員A会費	11,000,000	11,043,000	会費納入率83.77% 1,310名 会費納入率80.39% 117名 18社(2社退会)
正会員B会費	280,000	207,000	
賛助会員会費	3,600,000	4,000,000	
広告掲載料収入	2,600,000	2,800,000	13社 2009年度実績
雑収入	0	0	
受取利息他	0	0	
当期収入合計(A)	17,480,000	18,050,000	
前期繰越収支差額	20,374,788	16,802,379	2008年度繰越金とした
収入合計(B)	37,854,788	34,852,379	

〈支出の部〉

(単位：円)

科目	2010年度 予算書	2009年度 予算書	備考
刊行事業費	11,000,000	11,670,000	
JCF購読料	8,000,000	8,670,000	1300×\$64(\$1=93円) 年4回 JCF同封 2008年度実績 年4回 2008年度実績
JCF・ニュースレター送料	1,200,000	1,000,000	
ニュースレター編集制作費	1,800,000	2,000,000	
学術集会費	700,000	700,000	
予稿集発行負担金	500,000	500,000	
予稿集送料	200,000	200,000	
管理費	5,550,000	5,050,000	
委託費	2,700,000	2,500,000	理事会等会議費・交通費 総務委員会等
ホームページ委託費	200,000	400,000	
会議費	500,000	500,000	
委員会費	500,000	0	
通信費	300,000	300,000	
印刷費	200,000	200,000	
雑費	150,000	150,000	
予備費	1,000,000	1,000,000	
当期支出合計(C)	17,250,000	17,420,000	
当期収支差額(A-C)	230,000	630,000	
次期繰越収支差額(B-C)	20,604,788	17,432,379	

## 第16回学術集会会長候補者の選出について

## 次回・次々回／歴代会長

平成23年度 (2011年)

第15回会長 鄭 忠和 鹿児島大学大学院循環器・呼吸器・代謝内科学

平成22年度 (2010年)

第14回会長 磯部 光章 東京医科歯科大学医学部循環器内科

平成21年度 (2009年)

第13回会長 今泉 勉 久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門

平成20年度 (2008年)

第12回会長 小川 聡 慶應義塾大学医学部内科

平成19年度 (2007年)

第11回会長 友池 仁暢 国立循環器病センター

平成18年度 (2006年)

第10回会長 和泉 徹 北里大学医学部循環器内科学

平成17年度 (2005年)

第9回会長 松崎 益徳 山口大学大学院医学研究科デジタル情報制御医学講座器官病態内科学

平成16年度 (2004年)

第8回会長 藤原 久義 岐阜大学大学院医学研究科再生医科学循環病態学呼吸病態学第二内科

平成15年度 (2003年)

第7回会長 堀 正二 大阪大学大学院医学系研究科病態情報内科学

平成14年度 (2002年)

第6回会長 永井 良三 東京大学医学部循環器内科学

平成13年度 (2001年)

第5回会長 白土 邦男 東北大学医学部第一内科

平成12年度 (2000年)

第4回会長 横山 光宏 神戸大学医学部内科学第一講座

平成11年度 (1999年)

第3回会長 竹下 彰 九州大学医学部循環器内科

平成10年度 (1998年)

第2回会長 北畠 顕 北海道大学医学部循環器内科

平成9年度 (1997年)

第1回会長 篠山 重威 京都大学医学研究科循環器病態学

(所属：在任時)

## 日本心不全学会会則

## 第1章 総則

第1条 本会は、日本心不全学会 (Japanese Heart Failure Society) と称する。

第2条 本会の運営のため別に定めるところに事務所をおく。

## 第2章 目的および事業

第3条 本会は、心不全ならびにこれに関連する分野の研究発表の場を提供し、知識や情報の交換を行うことにより心不全に関する研究を推進し、もってわが国における医学の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1) 学術集会の開催
- 2) 学術刊行物の発行
- 3) 内外の関連学術団体との連絡および協力
- 4) その他本学会の目的達成に必要な事業

## 第3章 会員

第5条 本会の会員は正会員、名誉会員、特別会員および賛助会員とし、本会の目的達成に協力するものとする。

- 1) 正会員 本会の目的に賛同して入会した個人
- 2) 名誉会員 本会の発展に多年功労のあった正会員とし、理事会および評議員会の議を経て総会で推挙する
- 3) 特別会員 心不全学の領域に特に功績のあった正会員とし、理事会および評議員会の議を経て総会で推挙する
- 4) 賛助会員 本会の目的に賛同し本会の維持発展に協力を希望する法人、団体または個人

第6条 会員のその他の資格、権利、義務、入退会などは別に定める細則による。

## 第4章 役員

第7条 本会に次の役員をおく。

- 1) 理事長 1名
- 2) 理事 20名前後
- 3) 監事 2名

第8条 役員を選出

- 1) 理事、および監事は別に定める規定にしたがって選出される。監事は理事、会長、幹事などを兼ねることとはできない。
- 2) 理事長は理事の中より理事会にて選出される。

第9条 役員の仕事および任期

- 1) 理事長は本会を代表し本会の会務の運営統轄にあたる。任期は2年とし再選を妨げない。
- 2) 理事は理事会を組織し、この会則に定められた事項のほか、評議員会および総会の権限に属する事項以外の事項を審議し、本会の運営、執行にあたる。任期は2年とし再選を妨げない。
- 3) 監事は本会の会計監査およびその他の会務の監査にあたる。任期は2年とし再選を妨げない。監事はその任期中、理事会に出席できる。
- 4) 役員に、役員としてふさわしくない行為があったときは、その任期中であっても、理事会および評議員会の議決によって、これを解任することができる。
- 5) 任期中の理事長、監事などの役員に欠あるときは理事会は速やかに後任役員を選出し、評議員会の承認を受けるものとする。その際の後任役員の任期は前任役員の残任期間とする。
- 6) 理事は就任年度の4月1日現在で65歳未満のものとする。

## 第5章 評議員

第10条 本会に評議員をおく。

- 1) 評議員は評議員会を組織し、この会則に定められた事項を決議するほか、理事長の諮問に応じて、本会の運営に関する重要な事項を審議する。任期は2年とし再選を妨げない。
- 2) 評議員は就任年度の4月1日現在で65歳未満のものとする。

## 第6章 大会長

第11条 本会に大会長1名をおく。

- 1) 会長は理事会の推薦により評議員会の議をへて総会において選出される。
- 2) 会長は学術集会を主宰する。任期は選任された日に始まり主宰する学術集会の終了した日に終わる。会長および次期会長はその任期中、理事会に出席する。

## 第7章 幹事

第12条 本会に幹事をおくことができる。

- 1) 幹事は理事会の議を経て、理事長が正会員の中から委嘱する。
- 2) 幹事は理事会の命を受けて本会の会務を分掌する。任期は1年とし再選を妨げない。

## 第8章 会議

第13条 本会の会議はつぎの3種とする。

- 1) 総会
- 2) 評議員会
- 3) 理事会

第14条 総会

- 1) 総会は正会員、名誉会員、特別会員をもって構成する。総会は年1回の定期総会および臨時総会とする。
- 2) 理事長は、年次学術集会の期間中にその開催地において定期総会を召集し、理事会ならびに評議員会の決定事項を報告する。
- 3) 理事長は、理事会または評議員会が必要と認めるとき、および総会構成員の5分の1以上から会議の目的を示して請求のあったときは、60日以内に臨時総会を召集しなければならない。
- 4) 定期総会の議長は会長とし、臨時総会の議長は出席者の中から互選によって選任する。
- 5) つぎの事項は総会の承認を要する。
  - (1) 事業計画および収支予算
  - (2) 事業報告および収支決算
  - (3) 会則の変更ならびに本会の解散
  - (4) その他、理事会において必要と認められた事項
- 6) 総会において議決した事項は会員に通告しなければならない。
- 7) 総会の成立には、委任状を含めて代議員の2分の1以上の出席を要とする。代議員については細則に定める。

第15条 評議員会

- 1) 評議員会は評議員をもって構成する。評議員会は年1回の定期評議員会および臨時評議員会とする。
- 2) 理事長は、定期総会の会期の前に定期評議員会を召集する。
- 3) 理事長は、理事会が必要と認めるとき、および評議員の2分の1以上または監事の請求のあったときは、40日以内に臨時評議員会を召集しなければならない。
- 4) 評議員会の議長は原則として会長とする。ただし会長が認めるときは理事長もしくは会長が指名した者が議長を務めることができる。
- 5) 評議員会の成立には委任状を含めて評議員の2分の1以上の出席を要する。
- 6) 評議員会は次の事項を審議し、総会に報告して承認をもとめる。

- (1) 理事、会長、監事の選出および推薦
- (2) 事業および収支報告
- (3) その他、評議員会において必要と認められた事項

第16条 理事会

- 1) 理事会は理事および会長をもって構成する。
- 2) 理事長は必要に応じて理事会を召集する。
- 3) 理事長は、理事の2分の1以上または監事の請求のあったときは、すみやかに理事会を召集しなければならない。
- 4) 理事会の議長は理事長とする。
- 5) 理事会の成立には、委任状を含めて理事現在数の2分の1以上の出席を要する。

第17条 議決および議事録

- 1) すべての会議の議事は特に定められた場合のほかは、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 2) すべての会議の議事録は議長の責任において作成し、議長および出席代表者2名が署名して、これを保存する。

## 第9章 委員会

第18条 本会はその業務を行うため必要とする委員会を理事会の議を経て、おくことができる。

第19条 委員会の委員および委員長は理事会の議を経て、理事長が正会員の中から委嘱する。

## 第10章 会計

第20条 本会の経費は会費、寄付金、各種補助金、その他をもってこれにあてる。会費は評議員会でこれを定め、総会の承認を得るものとする。

第21条 本会の収支予算は会計年度開始前に理事長が編成し、理事会および評議員会の議決を経て、総会の承認を受けなければならない。

第22条 本会の収支決算は会計年度終了後に理事長が作成し、監事の監査を経て、評議員会および総会の承認を受けなければならない。

第23条 本会の会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第11章 会則の変更および解散

第24条 本会の会則は理事会および評議員会の議決を経たうえ、総会の承認を受けなければ変更することはできない。

第25条 本会は、理事会および評議員会において、それぞれ4分の3以上の同意を得て、かつ総会の承認を受けなければ解散できない。

第26条 本会の解散後の残余財産は、理事会および評議員会の議決と総会の承認を受けて、本会の目的と類似の目的を有する公益事業団体に寄付する。

## 第12章 補則

第27条 本会則の施行についての細則は理事会および評議員会の議決を経て、別に定める。

第28条 本会則の解釈について疑義が生じた場合には理事会の判断による。

## 付 則

1. 本会則は平成8年9月27日から施行する。
2. 本会発足にあたる初年度の会計年度は本会則20条の条項にもかかわらず例外として会の発足の日より平成10年3月31日までとする。
3. 本会則は平成13年10月25日から改正する。但し、役員任期については、現在の任期終了後より施行する。
4. 本会則は平成15年10月24日から改正する。

## 日本心不全学会会則施行細則

## 第1章 事務局

第1条 本会の事務局は、有限責任中間法人学会支援機構内（東京都新宿区改代町26-1 B03）におく。

## 第2章 会員

第2条 本会に入会を希望するものは、所定の入会申込書を本会事務局に提出する。

第3条 会員は別に定める年会費を前納しなければならない。既納の会費はいかなる理由があってもこれを返納しない。正当な理由なく会費を2年以上滞納したものは退会したものと認める。名誉会員および特別会員は会費の納入を要しない。

第4条 本会は、会員に本会の機関誌を配布する。

第5条 会員は、本会が催す各種の事業に優先的に参加することができる。ただし賛助会員はこれらの事業を傍聴できるものとする。

第6条 正会員のうち評議員をもって代議員とする。

第7条 名誉会員および特別会員は、評議員会に出席し発言できる。

第8条 本会の名誉を傷つけ、または本会の目的に反する行為のあった会員は、理事会および評議員会の議を経て、除名することができる。

第9条 会員は、つぎの事由によりその資格を喪失する。

- 1) 退会の届出をしたとき
- 2) 死亡
- 3) 除名
- 4) 2年を越えて会費を滞納し、かつ勧告に応じないとき

## 第3章 評議員の選出

第10条 評議員の選出は、正会員の申請に基づき理事会の推薦を経て、評議員会において選出し、総会で承認を得て決定する。

第11条 正会員が、評議員に申請するにあたっては、下記の書類を理事長（事務局気付）に提出する。

- 1) 評議員申請書  
所定の申請書に評議員2名の推薦者を必要とする
- 2) 履歴書（書式自由）
- 3) 業績目録（書式自由）

第12条 再選の場合も、1) 項および2) 項にしたがって選出する。ただし、再選の場合は、評議員2名の推薦者は必要としない。

第13条 選出された評議員は、任期終了後一度まではそのまま再選される。その後は施行細則の規定に従って選出される。

## 第4章 理事および監事の選出

第14条 理事の選出は、理事会が評議員のなかから理事候補者を推薦し、評議員会において選出し、総会で承認を得て決定する。

第15条 監事の選出は、理事会が評議員のなかから監事候補者を推薦し、評議員会において選出し、総会で承認を得て決定する。

第16条 選出された理事・監事は任期終了後一度まではそのまま再選される。その後施行細則の規定に従って選出される。

## 第5章 会費

第17条 本会の会費は次の通りとする。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1) 正会員A年額 | 10,000円     |
| 2) 正会員B年額 | 3,000円      |
| 2) 賛助会員年額 | 1口 200,000円 |

## 第6章 補則

第18条 本細則は理事会および評議員会の議決を経て変更することができる。

第19条 本細則の解釈について疑義が生じた場合には、理事会の判断による。ただし、疑義の生じた項目の改正を速やかに行わなければならない。

第20条 付則

本細則は平成13年10月25日より施行する。

但し「賛助会員の会費改定については平成14年度会費からとし、役員任期については、現在の任期終了後より施行することとした」。

本細則は平成15年10月24日から改正する。

本細則は平成16年9月30日から改正する。

本細則は平成17年10月21日から改正する。

## 学会カレンダー(2009年)

開催日(2009年)	学会名	会長	所属	会場
10月1日～3日	第32回日本高血圧学会総会	上島 弘嗣	滋賀医科大学	大津プリンスホテル
10月3日	第23回日本心臓血管内視鏡学会	吉川 公彦	奈良県立医科大学	奈良ホテル
10月11日～14日	第62回日本胸部外科学会定期 学術集会	四津 良平	慶應義塾大学	パシフィコ横浜
12月4日～6日	第15回日本糖尿病眼学会総会	吉田 晃敏	旭川医科大学	名古屋国際会議場

## 日本心不全学会入会のご案内

本学会は、心不全ならびにこれらに関連する分野の研究発表の場を提供し、知識や情報交換を行うことによって心不全に関する研究を推進し、わが国における医学の発展に寄与することを目的としております。平成8年に設立され、今年で13年目が経過いたしました。本会の更なる充実に向け、会員の増強を行っております。

ご入会を希望される方がおりましたら、是非ご紹介くださいますようお願いいたします。

## ▶ 会員の特典

1. 日本心不全学会と米国心不全学会の共通の機関誌「Journal of Cardiac Failure」が配布されます。
2. ニュースレターが年4回配布されます。  
※正会員Bは、ニュースレターのみとなります。

## ▶ 入会・登録内容の変更

## 1. 入会手続き

本会ホームページ <http://www.jhfs.gr.jp/> より「入会申込フォームはこちらより」をクリックしていただき、ご入力ください。

年会費は正会員A 10,000円・正会員B 3,000円（医師以外）になります。会費の送金方法につきましては、入会登録後から、14日以内に請求書を発行しますので、最寄りの郵便局よりお振り込みください。

## 2. 住所変更手続き

本会ホームページ <http://www.jhfs.gr.jp/> より「住所変更フォームはこちらより」をクリックしていただき、ご入力ください。

パスワードをお忘れの方は、ログイン画面下方にございます「パスワードを忘れの方はこちら」をクリックしていただき、ご入力ください。

## 日本心不全学会 News Letter Vol.13, No.3

2009年10月1日発行

編集・発行●日本心不全学会

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F

一般社団法人 学会支援機構内

TEL: 03-5981-6011

E-mail: [shinfuzen@asas.or.jp](mailto:shinfuzen@asas.or.jp)

製作●一般社団法人 学会支援機構

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F